三重県 相差海女文化運営協議会

日本一海女が多いまち 海女文化を世界へ発信





「海女小屋相差かまど」は現役の海女とふれ あう体験施設。日本人のみならず外国人にも人気 の観光スポットとなっている 下/海女が捕った新鮮な魚介類の磯焼きを味わう

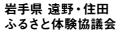
こともできる。観光客との交流は海女にとっても、 漁の誇りや生きがいに繋がっている





山口県 社会福祉法人E.G.F 障害者が力をあわせ 未来の農業を支える

/知的障害者や地域住民がともに働け る場を創出。地域の発展に寄与している 左/「わかば農法」という生産方法でハウ ス6棟で育てられている有機栽培イチゴ



グリーン・ツーリズムを すすめよう!

教室などが行われている



民泊を軸に外国人のグリーン・ツーリズ ム体験の受け入れを強化。外国語パンフ レットの刷新、受け入れ家庭向けの英語

り知的障害者の就労支援を行う までのすべての工程で作業に関 単に一部の作業だけ から収穫・ り組みが評価 農業に

会福祉法人E.G.F」は、 プロデュース賞に選ばれた「社 り組みが評価域の特性を活かした

める取り組みも評価されており、若年層の魚離れ ニを市内の小学生にプレゼント る「カニ給食」や、 また、地元で獲れるベニズワイ とした「魚のさばき方教室」も 高校生を対

動も行っています。

ムの取り組みに力を入れています。接に関われるグリーン・ツーリズ向け「民泊」を提供し、住民と密 内板の見直しやマップの刷新を図なかでも、外国人誘致に向け、案 業に対して、 は、復興地での研修を実施する企 野・住田ふるさと体験協議会」 首都圏のサラリ -バル賞を受賞した「遠ています。 トを行っています。 交流拠点の提供や ーマンらに

会」(三重県)が選ばれました メン賞に「相差海女文化運営協議

若者の取り込みにも尽力地元の鮮魚をPR

等の販売が行われる「新湊カニか 超える魚介類が生息するといわれ 数の観光客を誘致しています。 に海鮮白えびまつり」を開催す 鮮魚の積極的なPR活動を行って る豊かな漁場を抱えています。 **湊漁業協同組合は、ここで獲れる** の見学も実施し、全国から多 全国でもめずら 四季を通して30 ベニズワイガニや白えび 昼セ

備のほか、海女とのふれあい体験仰する神明神社「石神さん」の整 営協議会」は、 スコ無形文化遺産登録へ向けた活 の施設の従業員はすべて女性とい やグッズ販売などで集客に努めて の整備を行っています。海女が信 の信仰を知り体験する散策コース く残るまちとして、 多い鳥羽市相差町において、 のも特徴です。海女文化が色濃 ます。海女をはじめ、それぞれ ウィメン賞の「相差海女文化運 現役の海女が日本 海女漁のユネ

きく寄与することができました。ることで、地元の雇用創出にも大 地域住民からの農地の管理依頼が 組むことで、障害程度区分の改 自然豊かな環境で農業に取 事業展開をす また、



新湊漁業協同組合 新湊の魚、 日本一。食べに来られ!

朝昼2回のセリが行われるのは全 国でもめずらしい。セリ場には、衛 生面や進行面を配慮して見学者通 路を設置。見学者も大きく増えた

左/市内の全小学6年生にベニズ ワイガニが配られるカニ給食。組

ま味の強い刺身で食べられるよう に。肉厚で状態の良いものを「万葉 カレイ」として出荷している





「ディスカバー農山漁村の宝」(第2回選定) グランプリ・特別賞が決定

特別賞に3地区グランプリは新湊漁協

文/葵和みどり

その中から、富山県の「新湊漁業ばれた優良事例は27地区。さらに、 住田ふるさと体験協議会」(岩手 賞として、グローバル賞に「遠野・ 協同組合」がグランプリに。特別 授与式が行われました。 あった全国683地区の中から選 昨年10月29日に首相官邸で選定証 漁村の宝」の第2回選定において、 例を選定する「ディスカバー農山 漁村活性化につなげている優良事 応募の

ディスカバー農山漁村の宝」 選定証拠与式

昨年10月29日に行われた選定証授与式には、安倍首相と森山農 林水産相が出席。各地区代表者と意見交換が行われた

21 aff | January 2016 January 2016 | aff 20